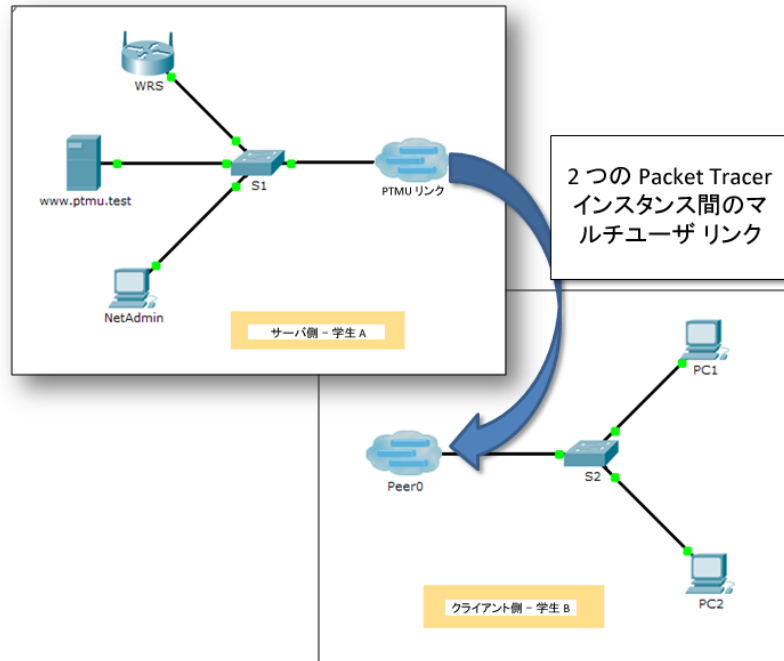


Packet Tracer Multiuser - サービスの実装

トポロジ



アドレッシング テーブル

デバイス	IP アドレス	サブネット マスク
サーバ側のプレーヤー		
WRS	172.16.1.254	255.255.255.0
S1	172.16.1.1	255.255.255.0
www.ptmu.test	172.16.1.5	255.255.255.0
NetAdmin	DHCP による割り当て	DHCP による割り当て
クライアント側のプレーヤー		
S2	172.16.1.2	255.255.255.0
PC1	DHCP による割り当て	DHCP による割り当て
PC2	DHCP による割り当て	DHCP による割り当て

目的

パート 1: Packet Tracer の別のインスタンスへのローカル マルチユーザ接続の確立

パート 2: サーバ側のプレーヤー - サービスの実装と確認

パート 3: クライアント側のプレーヤー - サービスへのアクセスの設定と確認

背景・予備知識

注: この章のここまでの課題 (「Packet Tracer Multiuser - チュートリアル」を含む) をすでに終えていることが、この課題の前提条件です。

このマルチユーザの課題では、2 人の受講者 (プレーヤー) が協力して、DHCP、HTTP、電子メール、DNS、FTP などのサービスを実装して確認します。サーバ側のユーザは、1 つのサーバ上にサービスを実装して確認します。クライアント側のユーザは、2 つのクライアントを設定し、サービスへのアクセスを確認します。

パート 1. Packet Tracer の別のインスタンスへのローカル マルチユーザ接続の確立

手順 1. パートナーを選択し、各受講者の役割を決定します。

- a. この課題を完了するために協力する他の受講者を探します。どちらのコンピュータも同じ LAN に接続されている必要があります。
- b. この課題でどちらがサーバ側になり、どちらがクライアント側になるかを決定します。
 - サーバ側のプレーヤーは **Packet Tracer Multiuser - Implement Services - Server Side.pka** を開きます。
 - クライアント側のプレーヤーは **Packet Tracer Multiuser - Implement Services - Client Side.pka** を開きます。

注: 単独のプレーヤーは両方のファイルを開き、両側の手順を実行できます。

手順 2. スイッチの初期設定を行います。

各プレーヤー: 各スイッチを次のように設定します。

- ホスト名には表示名 (**S1** または **S2**) を使用。
- 適切な今日のお知らせ (MOTD) バナー。
- 特権 EXEC モードおよび回線のパスワード。
- アドレッシング テーブル に応じた正しい IP アドレス。

手順 3. サーバ側のプレーヤー - PTMU リンクを設定してアドレスを伝えます。

- a. **PTMU リンク** が着信接続を受信する準備が整っていることを確認するために必要な手順を実行します。
- b. クライアント側のプレーヤーに必要な設定情報を伝えます。

手順 4. クライアント側のプレーヤー - 発信マルチユーザ接続を設定します。

- a. クライアント側のプレーヤー: サーバ側のプレーヤーから提供される次の情報を記録します。

IP アドレス: _____

ポート番号: _____

パスワード(デフォルトでは **cisco**) _____

- b. サーバ側プレーヤーの **PTMU** リンクに接続するように **Peer0** を設定します。
c. **S2 GigabitEthernet0/1** を **Peer0** の **Link0** に接続します。

手順 5. ローカル マルチユーザ接続の接続を確認します。

- a. サーバ側のプレーヤーは、クライアント側プレーヤーの Packet Tracer インスタンス内の S2 に ping を実行できるはずです。
b. クライアント側のプレーヤーは、サーバ側プレーヤーの Packet Tracer インスタンス内の S1 に ping を実行できるはずです。

パート 2. サーバ側のプレーヤー - サービスの実装と確認

手順 1. WRS を DHCP サーバとして設定します。

WRS は DHCP サービスを提供します。DHCP サーバ設定を次のように行います。

- 開始 IP アドレスは **172.16.1.11** です。
- ユーザ最大数は **100** です。
- 固定 **DNS 1** は **172.16.1.5** です。
- DHCP によって **NetAdmin** が受信した IP アドレスを確認します。
- **NetAdmin** から、**172.16.1.5** にあるユーザ アカウント情報の Web ページにアクセスします。この情報は手順 2 でユーザ アカウントを設定するのに使用します。

手順 2. www.ptmu.test のサービスを設定します。

www.ptmu.test サーバは残りのサービスを提供します。次を使用して設定する必要があります。

- **www.ptmu.test** サーバの IP アドレスを名前 **www.ptmu.test** に関連付ける DNS レコード。
- ユーザリストに応じた電子メール サービスとユーザ アカウント。ドメイン名は **ptmu.test** です。
- ユーザリストに応じた FTP サービスとユーザ アカウント。各ユーザに書き込み、読み込み、およびリストの権限を付与します。

手順 3. すべてのサービスが要求に応じて実行されることを確認します。

NetAdmin から、次を実行します。

- NetAdmin ユーザ アカウントの電子メール クライアントを設定します。
- PC1 のユーザに電子メールを送信します。
- **secret.txt** ファイルを FTP サーバにアップロードします。このファイルを変更しないでください。

注: サーバ側のプレーヤーの得点は、クライアント側のプレーヤーが **secret.txt** ファイルを正常にダウンロードし、ファイルを変更し、それを FTP サーバ **www.ptmu.test** にアップロードするまでは **43/44** 点となります。

パート 3. クライアント側のプレーヤー - サービスへのアクセスの設定と確認

手順 1. PC アドレスを設定および確認します。

- a. 自動的にアドレスを取得するように PC1 と PC2 を設定します。
- b. PC1 と PC2 は Web ページ **http://www.ptmu.test** にアクセスできるはずですが。

手順 2. PC の電子メール アカウントを設定および確認します。

- a. **www.ptmu.test/user.html** の要件に従って電子メール アカウントを設定します。
- b. PC1 が NetAdmin から電子メールを受信したことを確認し、返信します。
- c. PC1 から PC2 に電子メールを送信します。注: 得点は変わりません。
- d. PC2 が PC1 から電子メールを受信したことを確認します。

手順 3. FTP サーバにファイルをアップロードし、FTP サーバからファイルをダウンロードします。

- a. PC2 から FTP サーバにアクセスし、**secret.txt** ファイルをダウンロードします。
- b. **secret.txt** ファイルを開き、秘密の言葉だけを「apple」に変更してファイルをアップロードします。
- c. サーバ側プレーヤーの得点は **44/44**、クライアント側プレーヤーの得点は **33/33** になるはずですが。